

全校の皆さん、こんにちは。夏休みを迎えるにあたり、とりあえず4月から今日までのまとめを、簡単にさせていただきます。

まずは一年生。爽やかな生活ぶりです。特にすばらしいなと思うのが授業です。みんな意欲的で反応がよくて、仲間同士の相談や教え合いもすごくよくできる。見ているだけで気持ちがいいなあと思える、応援したくなる、そんな君たちは、学校にエネルギーを与え続けてくれました。ありがとう。

次に2年生。すごい成長を感じます。明るくて楽しい雰囲気はそのままに、なんとというか、判断力がより確かになってきた気がするのです。途中、物事がうまくいかず話し合いをしたり先生に注意されたりということも当然あったけど、その後がお見事でした。反省点を即座に改善しようと、一致団結して努力できていました。失敗を引きずらない前向きな生き方、すばらしいと感じます。3年生が修学旅行でいない間の君たちの活躍ぶり、1cmの主体性も、いまだ話題となります。おとついの学年集会での話を聞く姿の美しさにも感激しました。君たちは可能性のかたまりです。夏休み明けからも期待しています。

そして3年生。君たちは優しい。常に後輩を支援する存在として頑張ってきてくれました。生徒会・委員会活動や教室環境整備、給食配膳や合唱や夕学活等、実際の姿で全校に範を示してくれました。ありがとう。思春期という時代の只中で、しかも進路のことがちらつき、イライラを覚える日も多くなるはずですが、でも、君たちが優しい心根をもち、みんなから信頼され、頼られ、慕われているという事実は揺るぎません。受験生としてと言うよりは、義務教育のラストステージである中学3年生として、涙、涙の感動的な卒業式につながる毎日をみんなで創り出してください。君たちは本校自慢の3年生です。これからも頼りにし続けるので、よろしく。

最後に伝言です。ボランティアに積極的に、気持ちよく参加してくれる生徒が昨年度以上に多いことを、陶でも稲津でもものすごく喜んでくださっています。ある方は「地域の誇りだ」とまで言ってくださいました。嬉しいことですね。最高です。この夏休みも、機会があれば地域のために君たちの力を貸してください。それこそ「与える存在」として活躍できるよう期待しています。

さあ、明日から夏休みです。細かなことは学年の先生や生徒指導の原先生から聞いてください。ただ、約束してほしいことが一つあります。それは、夏休み明けに全員が笑顔で、元気いっぱい登校してくるということです。それを、今ここで約束してください。では、恒例の儀式を今回も行います。「指切り」です・・・(後略)